



第115回公演

郡上の立百姓

こぼやしひろし 作

藤井ごう 演出

美術・衣裳 乗峯雅寛

照明 鷺崎淳一郎

音響効果 近藤達史

方言指導 箕浦康子（劇団民藝）

舞台監督 青木幹友

演出助手 岡本有紀

宣伝美術 フルヤマモトミ

題字 高世

製作 福島明夫

協力 劇団はぐるま

宝暦5年（1755年）、幕府をゆるがす農民コミュニティがここにあった。

百姓もんなあ、
丸いばつかじゃ
だちかんのや。
ぐじょうの
くさい云ったたら
骨の髄
までぶらねんやぞ。

2016. 9/17(土) - 25(日) 紀伊國屋ホール

27(火) 神奈川県立青少年センター

28(水) 府中の森芸術劇場ふるさとホール
(共催：公益財団法人府中文化振興財団 府中の森芸術劇場)

後援 郡上市 郡上市教育委員会

7月20日(水)発売!

青年劇場チケットサービス
03-3352-7200

ticket@seinengekijo.co.jp
http://www.seinengekijo.co.jp/

郡上の立百姓

「郡上の立百姓」は、郡上一揆を題材に一九六四年
こばやしひろし氏が自ら主宰する劇団はぐるまに
書き下ろし、翌年には第二回訪中日本新劇団の合
同公演として上演、その後劇団民藝にて全国巡演
された。

—それから半世紀。郡上の闘いは、決して過去
のものではない。「いかに生きるべきか？」いま大
きな分岐点に立つ私たちにこそ、彼らが掴もうと
した未来が託されている。熱気溢れる「郡上踊
り」に秘められた想い、圧倒的な迫力とスケール
で描く人間群像を、繊細かつ大胆な演出で定評の
ある藤井ごう氏を演出に迎えて贈る、壮大なたた
かいと人間讃歌の物語。

ものがたり

宝暦四年（一七五四年）、美濃国郡上郡百三十ヶ
村の百姓たちが立ち上がった。年貢徴収法が改定
され、より重い増税となつてのしかかかってきたの
だ。百姓たちの激しい抵抗に、郡上藩はいったん
願いを聞き入れるが、一年後、庄屋衆の切り崩し
から反撃と弾圧を始める。若き指導者・定次郎ら
は百姓たちをまとめ組織的なたたかいへと発展さ
せてゆくが、次第に郡上内は藩に従う「寝百姓」
と、あくまで抵抗を続ける「立百姓」に分裂、せ
めぎ合いは苛烈を極めていく…。

郡上一揆とは

江戸時代後期、現在の岐阜県郡上市で起きた大規模な百姓一
揆。庄屋を排除した農民らが中心となり、五年もの長きに亘
る闘いの中で、直接江戸幕府に窮状を訴えるべく籠訴（大名
の乗った籠に訴状を差し出す）、箱訴（目安箱に訴状を入れ
る）を決定した。結果、一揆の首謀者とされた農民らは獄門・
死刑などの厳罰、一方の藩主・金蔵家も改易、老中ら幕府の
要人らも処断された。藩主および幕府の高官らまで厳罰を下
された例は、江戸時代を通じて郡上一揆だけである。

こばやしひろし 作
藤井ごう 演出

出演

- | | |
|-------|---------------|
| 葛西和雄 | 高安美子 |
| 中谷源 | 佐藤尚子 |
| 広戸聡 | 湯本弘美 |
| 吉村直 | 浦吉ゆか |
| 杉本光弘 | 崎山直子 |
| 大木章 | 福原美佳 |
| 島本真治 | 永田江里 |
| 奥原義之 | 小泉美果 |
| 北直樹 | 傍島ひとみ |
| 中川為久朗 | 齋藤加奈子 |
| 船津基 | |
| 清原達之 | 本城憲 (Riviera) |
| 高山康宏 | |
| 真喜志康壯 | 青木力弥 |
| 岡山豊明 | 富田祐一 |
| 矢野貴大 | 森山司 |
| 塚原正一 | 島田静仁 |
| 星野勇二 | 渡辺尚彦 |
| 山田秀人 | |
| 川端悠吾 | 小竹伊津子 |
| 林田悠佑 | 藤井美恵子 |
| 安田遼平 | |
| 沼田朋樹 | |
| 松田光寿 | |

7月20日(水)発売!

2016. 9/17(土) - 25(日) 紀伊國屋ホール

[アクセス] JR新宿駅東口徒歩5分
地下鉄各線新宿三丁目駅B7・B8出口 紀伊國屋書店新宿本店4階
[TEL] 03-3354-0141

27(火) 神奈川県立青少年センター
[アクセス] JR桜木町駅西口徒歩8分 [TEL] 045-263-4400

28(水) 府中の森芸術劇場ふるさとホール
[共催] 公益財団法人府中文化振興財団 府中の森芸術劇場
[アクセス] 京王線東府中駅北口徒歩7分 [TEL] 042-335-6211

- 一般 = [前売] 5,150円 [当日] 5,500円
 - U30(30才以下) = [前売] 3,100円 [当日] 3,400円
 - 中高生シート = 1,000円 (各ステージ10席限定・劇団のみ受付・前売りのみ)
- ※料金はすべて消費税込です。
- 全席指定
 - 団体割引・障害者割引あり(劇団のみ受付)
 - 車椅子でご来場の方は準備の都合上、必ず劇団までご連絡ください。

[青年劇場チケットサービス] 03-3352-7200
ticket@seinegekijo.co.jp
http://www.seinegekijo.co.jp/

[チケットぴあ] 0570(02)9999 [Pコード] 452-451
[キノチケットカウンター(店頭販売)] 新宿東口紀伊國屋書店新宿本店5F(10:00~18:30)
[キノチケットオンライン] https://www.kinokuniya.co.jp
[府中の森芸術劇場チケットセンター] ※府中公演のみ(店頭販売のみ)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 同川ビル4F
青年劇場 [TEL] 03(3352)6922 [FAX] 03(3352)9418

2016 9月	17 土	18 日	19 月祝	20 火	21 水	22 木祝	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水
13:30	●	●	●	休演日	●	●	●	●	●	休演日		
18:30	●				●			●			●	●
19:00							●					
会場	紀伊國屋ホール									神奈川県 府中		



12月 東京再演 「島」 堀田清美=作 藤井ごう=演出

1951年、瀬戸内海の小島。被爆、仕事、将来、結婚…。不安や恐れの中にあっても懸命に明日へと踏み出す若者たちを描き、2010年の初演時に感動を呼び起こした舞台。全国巡演を経て待望の再演!

第4回 (1958年) 岸田國士戯曲賞受賞作品

12月17日(土)・18日(日) 紀伊國屋サザンシアター

2016年青年劇場友の会 後期(Cコース) 会員募集!

ご入会いただきますと下記の2公演にご招待します。また、お連れ様は割引料金になるなど様々な特典もあります。ぜひこの機会にご入会ください!

<招待公演>
9月「郡上の立百姓」
12月「島」

会費 一般 8,750円
U30 5,150円
※U30会員の対費は30才以下の方です。

お問合せ ● TEL 03-3352-7200 青年劇場友の会